

平成15年6月19日

お得意様各位

漢方生薬の農薬残留のマスコミ報道について

㈱ウチダ和漢薬

営業学術室

今回の「農民運動全国連合会」の漢方薬生薬に残留農薬の報道について

安全性の確認については、現在までウチダ和漢薬として、特に残留性の高い有機塩素系の農薬等について、チェック体制を調査検討してきました。その結果としてBHC・DDT類等に関しては全品目について試験を行い出荷体制を整えております。これについては既に3A（安心・安全・安定）として、先生方に弊社営業担当者から、お知らせしてある通りです。

さらに漢方煎じ薬の農薬残留性についても、従来の土瓶と煎治での有機塩素系（BHC類）の溶出試験も、富山医科薬科大学付属病院薬剤部の報告があります。

その報告では、煎じ薬中の農薬の残留性は、土瓶も・煎治も共に低いものでした。

生薬類の安全性は、通常の食品の様に食べる物ではない為、一概に論ずる事は出来ませんが、有機塩素系という、他の農薬より揮発しにくい農薬の値ですら煎液中には移行しにくく、報道されている安全性に不安を抱くような事はしにくいと考えております。

今後自主点検を、尚一層強化してまいります。

煎液中の農薬の移行に関する問い合わせは、営業学術室までご連絡ください。

以上